

目次

研究紹介

LArTPC to the Sky 早稲田大学 青山一天 1

談話室

新博士紹介 10

JAHEP

第 375 回高エネルギー委員会 (2024.1.20) 議事録 23

第 376 回高エネルギー委員会 (2024.3.9) 議事録 27

高エネルギー物理学研究者会議総会 (2024.3.19) 議事録 29

第 377 回高エネルギー委員会 (2024.4.6) 議事録 31

事務局移転のお知らせと会員登録確認のお願い 34

発行者

高エネルギー物理学研究者会議 Japan Association of High Energy Physicists, JAHEP <https://jahep.org>

事務局代表 東城順治

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744

九州大学先端素粒子物理研究センター

TEL 092-802-4054 (センター事務局) E-mail hec-sec@jahep.org発行人・編集委員長 新大理 / 早坂圭司 hayasaka@hep.sc.niigata-u.ac.jp編集委員 東北大理 / 中村輝石 kiseki@epx.phys.tohoku.ac.jpKEK 素 / 深尾祥紀 fukao@post.kek.jpKEK 素 / 原 康二 koji.hara@kek.jpKEK 加 / 梶 裕志 hiroshi.kaji@kek.jpKEK 加 / 山田秀衛 shuei@post.kek.jp京大理 / 木河達也 kikawa.tatsuya.6c@kyoto-u.ac.jp京大理 / 鈴木惇也 suzuki.junya.4r@kyoto-u.ac.jp名大 KMI / 堀井泰之 yhorii@hepl.phys.nagoya-u.ac.jp岡山大基礎研 / 増田孝彦 masuda@okayama-u.ac.jpCERN / 稲田知大 tomohiro.inada@cern.ch高エネルギーニュース 研究紹介 オンライン版 : <https://www.jahep.org/hepnews.html>

ご意見やご要望・載せたい記事がある方は、お近くの編集委員または編集委員長まで

表紙

宇宙線観測大気球実験 GRAMS の液体アルゴン TPC 気球搭載工学試験の放球時の様子

宇宙線反重陽子・MeV ガンマ線観測大気球実験 GRAMS が 2023 年度に実施した液体アルゴン TPC (LArTPC) の気球搭載工学試験の放球時の様子。衝撃や高度上昇に伴う大気圧変化への対応、遠隔操作など、大気球実験特有の課題に対応したシステムを準備した。LArTPC は 10x10x10 cm と小型かつ簡易的なものだが、LAr の蛍光信号、電離電子信号ともに検出可能なものを搭載した。地上風の弱まる早朝に放球を実施し、高度 29 km における約 40 分の水平浮遊を含む、2 時間のフライトを実施した。世界初となる大気球上での LArTPC の運用を行い、放球から着水直前までの全期間にわたって荷電粒子やガンマ線の観測に成功した。

高エネルギーニュース

HIGH ENERGY NEWS



Volume 43 Number 1

April/May/June 2024